

これからの時代に求められる資質・能力の向上を
実現するための指導の在り方
～ICTの効果的な活用を通して～

西都市立 穂北小学校
教諭 緒方啓亮

1

Society5.0が、日本が目指す
べき未来社会の姿であると
内閣府が提唱

2



引用：内閣府「Society5.0」

IoTやAIといった先端技術によって、社会課題を
解決していく社会のこと

3

PISAの調査（2018）では、
日本の学校のデジタル機器の
使用時間はOECD加盟国で最下位

4

令和元（2019）年12月、文部科学大臣から「子供たち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境の実現に向けて」のメッセージが公表された。

GIGAスクール構想
(Global and Innovation Gateway for All)

5

学習指導要領（総則）

- **学力に加え、
情報機器の活用能力** 位置付け
- **が必須**

学習活動の充実に配慮することを明記

6

本研究において、、、
「これからの時代に求められる資質・能力」

「ICTを活用した学習活動への意欲」及び、
「ICTを通じた学習活動によって身につけられる情報活用能力」

とする。

7

研究主題

「これからの時代に求められる資質・能力の向上を
実現するための指導の在り方
～ICTの効果的な活用を通して～」

8

研究の目標

様々な教育活動において、ICT機器を効果的に活用し、児童の学習意欲、及びICT活用能力の向上を実現した指導方法の在り方を究明する。

9

研究の仮説

ICTを効果的に活用することができれば、児童の学習意欲、及びICT活用能力を向上させることができるであろう。

10

どうやって使えばいいの？

ICTの活用により充実する学習の例

- ☑調べ学習 課題や目的に応じて、インターネット等を用い、様々な情報を主体的に収集・整理・分析
- ☑表現・制作 推敲しながらの長文の作成や、写真・音声・動画等を用いた多様な資料・作品の制作
- ☑遠隔教育 大学・海外・専門家との連携、過疎地・離島の子供たちが多様な考えに触れる機会、入院中の子供と教室をつないだ学び
- ☑情報モラル教育 実際に情報・情報技術を活用する場面（収集・発信など）が増えることにより、情報モラルを意識する機会の増加

【文部科学省 「GIGAスクール構想の実現へ」より】

11

どうやって使えばいいの？

学びへの活用 ICTの「学び」への活用

使うことを目的とせず

ICTを使ってよりよい学びに

【文部科学省 「GIGAスクール構想の実現へ」より】

12

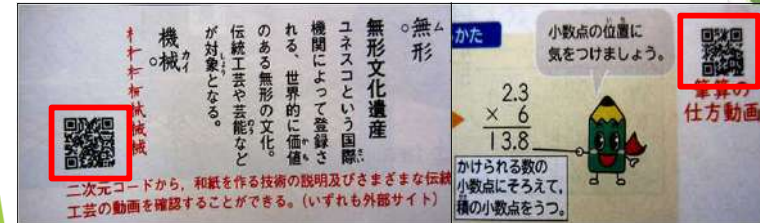
教師用PCやモニターを教師が授業の中で効果的に活用すること



ICTの良さ、楽しさにふれる

第一步

教科書のQRコードの活用



学習内容に応じた動画を見ることができる。

関連する動画を見ての学習



その後の意欲的な学習につながる。

説明文『世界にほこる和紙』において

航空写真、ストリートビューでの学習



主体的な学習、深い学びにつながる。

課題や目的に応じて様々な情報にアクセスして、主体的に情報を選択する



情報収集の能力の向上
情報の整理、分析、選択の能力の向上
意欲的な調べ学習

宮崎県の学習



宮崎県についてインターネットで調べる。

教科書にのっている情報をさらに詳しく調べたり、観光地について調べたりしたものをリーフレットにまとめた。

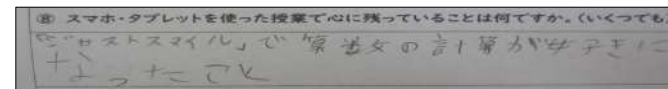
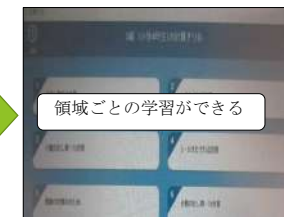
理科（春の生き物）の学習



撮影したものの名前をインターネットで調べる。

「春の花」、「むらさきの花」など、花や生き物の特徴で検索し、自分が撮った写真と同じ画像を探した。

ジャストスマイル



【児童アンケートより】

遠隔授業の良さ

- 「遠い場所においても意見の交換ができる」
- 「普段は関わることのできない人と関わる
ことができる」
- 「意欲的な学習で教科書では学ぶこと
のできない学びにつながる」

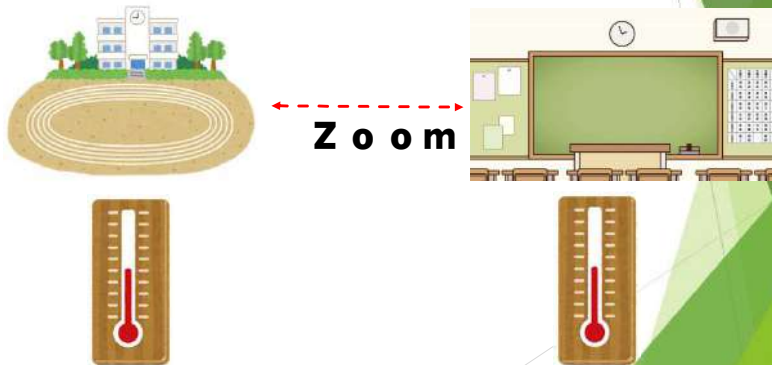
21

実践授業①

4年生 理科

「天気による気温の変化」

22



23

活用効果

- **興味・関心の向上**
- **意欲的な観察・記録**

24

実践授業②

4年生 道徳 「生命の尊さ」

25



26

児童の感想



おかあさんは本当に
大変だと思った

自分もこんなふう
になんて生まれてきたん
だと思った

ぼくには兄弟がないから
こんなに小さい赤ちゃんを
初めて見た

27

活用効果

- 普段は関わることのできない人との関わり
- 教科書では学べない学び
- **意欲的な学習**

28

実践授業③

4年生 道徳 「国際理解」

29



30

授業の流れ①

簡単なコミュニケーション



31

授業の流れ②

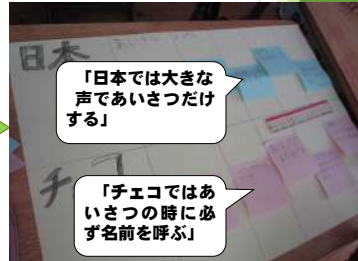
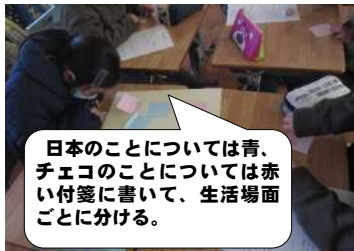
チェコについて知る



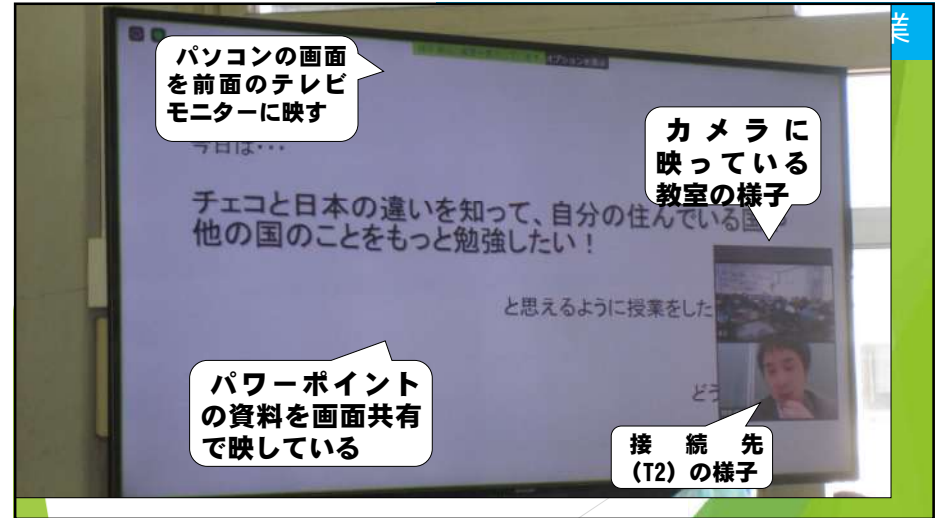
32

授業の流れ③

日本とチェコを比べてみる



33



34

児童の感想



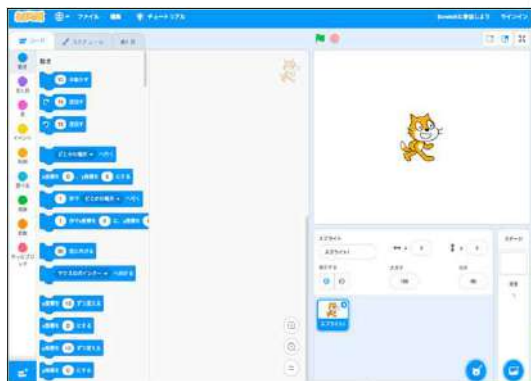
35

活用効果

- 普段は関わることのできない文化との関わり
- 主体的・対話的な学び
- **国際理解への意欲**

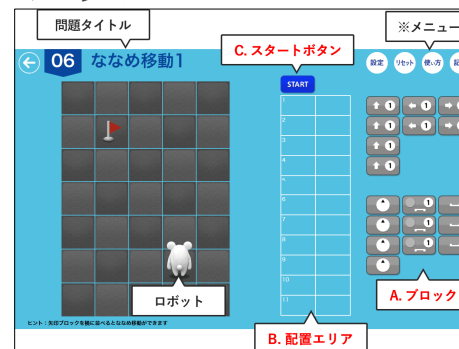
36

Scratch



37

アルゴリズム



38

パワーポイントを使ったプレゼンスピーチ



- 準備
休み時間などを利用して
15分程度
- 実施する時間
帰りの会

39

パワーポイントを使ったプレゼンスピーチ



40

活用効果

- 意欲的なスピーチ活動
- ICT活用能力（プレゼン作成能力）の向上

41

ミニテストでのパソコン操作

	F	G	H	I	S	T
10月22日	10月26日	10月			合計点数	平均点数
9	8				116	8.75
10	9	9	10	8	121	9.2857143
9	10	10	9	8	114	9.1428571
10	10	10			25	9.8571429
9	8	7				8
10	10	10	10	10	128	10

合計点数が表示される

平均点数が表示される

42

活用効果

- 高得点への意欲
- ICT活用能力（文字入力、タイピング能力）の向上

43

アンケート結果の変容

質問	4月		12月
PCやタブレットを使う授業は得意	21%	→ (+55%)	76%
PCやタブレットをもっと授業で使いたい	79%	→ (+14%)	93%
PCやタブレットを使う授業は分かりやすい	69%	→ (+17%)	86%
「ジャストスマイル」を使うと勉強になる	0% (未習)	→ (+93%)	93%

44

成果

- 児童の**学習意欲の向上**。
- ICT機器の**活用能力の向上**。
 - ・ タイピング 1 分間平均4.1文字→6.9文字
 - ・ 基本的な操作の定着
- 一人1台端末の実施に向けての準備期間として**有意義な学び**。

45

課題

- ・ 全ての児童がICT活用能力を向上させたとは言い難い。
→ **継続的な指導が必要**。
- ・ 教師の負担が大きい。
→ **より有効な方法を検討する必要がある**。
- ・ 一人1台端末の実現に合わせた、幅広い活用の工夫。

46

ご清聴ありがとうございました！

47